

所属	環境衛生課
担当	課長 高田 正人
連絡先	81-4111 (411)

グリーン電力活用推進事業について

1. 目的・趣旨

大垣市ではエネルギーの地産地消を目指し、エネルギー自給率の低い日本の国産エネルギーとして重要な位置を占める太陽光発電を推進している。

当事業は、地域の家庭で設置された太陽光発電システムによるエネルギーの環境価値を創出し、地域で消費が可能なグリーン電力証書とし活用するもの。また当事業は、平成21年度環境省が募集した「地域におけるグリーン電力証書の需要創出モデル事業」の採択事業でもある。

今後は当事業で創出されたグリーン電力証書を活用するため、大垣市グリーン電力活用推進協議会<仮称>を市民、事業者、市などで設立し、大垣産のグリーン電力を活用した環境にやさしい製品やサービスの開発、紹介なども行う。

2. 事業内容

市内に設置された家庭用太陽光発電による電力のうち、自家消費した分の環境価値を市が3年間購入します(上限2,000kWh/年※、20円/kWh(予定))。購入した環境価値は、グリーン電力証書化し、市内・県内の地元企業などに購入してもらう(金額は今後、グリーン電力活用推進協議会<仮称>で検討していく)ことにより、エネルギーの地産地消を啓発・推進する。

初年度である平成21年度は、環境価値を市が購入するために必要な計量法に適合した電気メーターの設置補助(上限20,000円)を実施し、グリーン電力量の計測を開始する。

<グリーン電力の計測>

1年目=平成22年1月~12月(平成23年3月に代金支払い)

2年目=平成23年1月~12月(平成24年3月に代金支払い)

3年目=平成24年1月~12月(平成25年3月に代金支払い)

※市内平均設置規模3.57kW(H21.3末現在)、自家消費分は総発電量の約50%とすると、ほぼ全量購入できる量。

3. 募集期間

平成21年7月21日（火）～平成21年12月28（月）

環境衛生課にて受付

受付時間 8：30～17：15（平日のみ）

4. 応募条件

市内に住民登録があり、自ら居住する住宅に平成19年4月1日から21年12月28日までに太陽光発電設備を設備した人（市税を完納していること）

5. 募集件数

新設・既設 合計200件

6. 補助金額

<電力メーター設置補助金額>

上限20,000円/件

<自家消費分の環境価値買取価格>

20円/kWh（予定）

7. 事業説明会

(1) 工事業者向け説明会

開催日：平成21年7月15日（水）10：00～12：00

場 所：大垣市役所4階 大会議室

対象者：太陽光発電及び電力メーターの設置を行う工事業者

(2) 市民向け説明会

開催日：平成21年7月20日（月・祝）14：00～16：00

場 所：大垣市情報工房5階 セミナー室

対象者：本事業に参加を希望される市民

8. 添付資料

- ・グリーン電力活用推進事業イメージ図…資料1・2
- ・事業スケジュール…資料3
- ・環境省「地域におけるグリーン電力証書の需要創出モデル事業」について…資料4